

四日市港海岸 工事便り [Vol.8]

～四日市港の未来を支える災害に強い護岸へ～

発行：令和8年10月



国土交通省 中部地方整備局
四日市港湾事務所 海岸課
TEL:059-359-0163



四日市港湾事務所HP

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です

沿岸地域の皆様へ 四日市港海岸直轄海岸保全施設整備事業の進捗状況をお知らせします。

四日市港海岸直轄海岸保全施設整備事業の目的

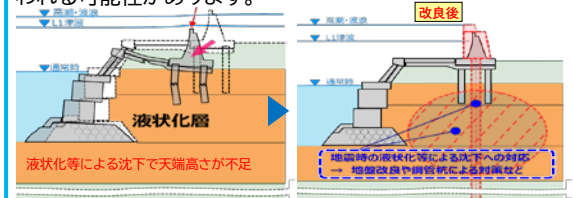
事業目的

四日市港海岸において、海岸保全施設の耐震改良と嵩上げを実施することで、発生確率の高い津波(L1津波)や高潮(伊勢湾台風クラス)から地域住民の生命・財産を防護するとともに、企業活動を維持します。

整備施設

護岸(改良)3,862m、胸壁(改良)884m、樋門(改良)5基、陸閘(改良)11基

石原・塩浜地区の既設の海岸保全施設は、液状化の概念が考慮される以前の古い設計基準により整備されています。また、施設直下は液状化層が堆積していることが確認されており、地震発生時には海岸保全施設が変位し、防護機能が損なわれる可能性があります。



※防護区域は、石原地区・塩浜地区における現在の防潮堤に対するL1津波による浸水想定範囲を示したもの(中部地方整備局算出)

令和7年度 四日市港海岸塩浜地区IV工区護岸(改良)本体工事(その2)の概要

本工事は、塩浜地区IV工区護岸において構造物撤去工および本体工(鋼管矢板打設)を実施する工事です。工期末の10月16日をもって完了しました。

【工期：令和8年3月26日～令和8年10月16日】

【主な工事内容】

構造物撤去工

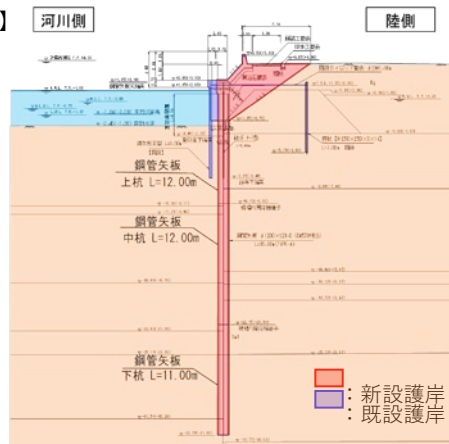
既設上部工撤去 19.4m

本体工

鋼管矢板打設 14本

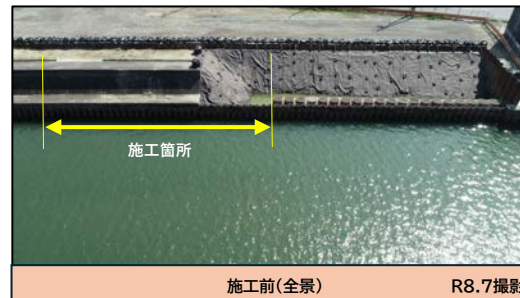


鋼管矢板打設状況



施工断面

工事完了の写真



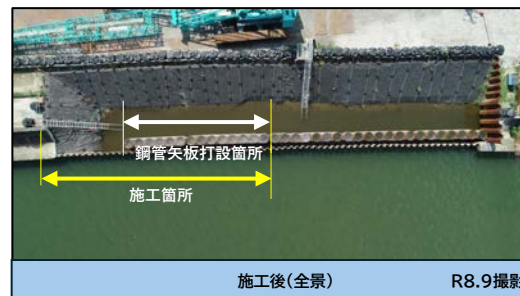
施工前(全景)

R8.7撮影



施工後(近景)

R8.9撮影



施工後(全景)

R8.9撮影



施工後(遠景)

R8.9撮影

現場担当者より

平素より、四日市港海岸直轄海岸保全施設整備事業にご理解を賜り、心よりお礼申し上げます。

8月下旬から進めてまいりました本工事について、主要な工程である鋼管矢板の打設作業が9月14日に完了しました。その後の工程も順調に進み、10月16日をもって本工事は無事完了しました。

工事期間中は、騒音や振動、工事車両の通行などにより、沿岸地域の皆様にはご不便とご迷惑をおかけしましたが、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。

今後も隣接区域における改良工事を継続してまいります。引き続き、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。